



414
A-821
5

極秘

第一種

陸軍部 第一七五

明治三十一年十月廿一日芝罘發

陸軍少兵大尉太田八十馬第十八報告

265

3/4

一 膠州灣方面ニ付キ
 道台帰煙 青島ニ出張中ナリシ李道台ハ去ル十三日
 濟州ニ搭シ一先ツ帰任ヤリ然レモ未タ委員ノ任務ヲ
 解カレタルニ非ラス其青島ニテ乗船ノ際ハ夏辛酉兵隊
 之ヲ敬言脩シタルヲ以テ幸ニ今圃ハ人民ノ騷擾モ無カリ
 シトゾ

ニ 一隻ノ露艦青島ニ来ル 本月十二日午後六時露ノ砲
 艦一隻青島ニ来リ破泊ス是ヨリ先キ九月二十日露
 一隻青島ニ来リ即日拔錨シテ去リシトアリ依テ
 艦ノ青島ニ来リシハ今圃ヲ以テ二度目トス



三、清國甲慰金ヲ拂フ、清國政府ハ先月即墨ヲ殺害
 セラレシ独兵二名ノ遺族甲慰金トシテ二千兩ヲ独逸ニ仕
 拂イタリ

四、文廟破壊成行キ、独兵二名ヲ殺害セシ清人三名ノ内
 一名ハ于今逮捕セラレザルヲ以テ孔子廟破壊ノ損害要償
 金ハ未ダ独逸ヨリ清國ニ文附セズ又該廟モ荒蕪ニ委
 シ少シモ手ヲ入レアラス

五、独逸新提議成行キ、独逸ノ新提議ニ係ル百三十
 哩(四百清里)ノ地面僱リ入レ擴張ノ件ニ付テハ清政府ハ
 未ダ何事ヨリ回答ヲ與ヘズ其終ニ成リ居レリ按スルニ此
 ノ區域、膠州灣沿岸一帯ヨリ即墨地方迄ニテ以
 前ノ報告中ニ萊州府全管内ニ跨カルトアルハ謠聞ニ
 属スル者ノ如シ

六、榮城湾ナル英露 甲艦 去ル十三日通海号膠州湾ヨ
 リ芝罘ニ帰ル途中露艦二隻、英艦二隻成山角榮城
 湾ニ碇泊シ有ル実見セリト李道台ハ語レリ

七、青島土民ノ立除キ、独國ハ今回青島ノ市街一圓ヲ徵
 徴的ニ買収シタリ其ノ拂下ケ價額ハ地所一畝ニ付一万余
 (九十萬)建物モ同様ナリト之レニ付テ独ハ去ル十日ヲ以テ
 告示ヲ為シ向フ六日間ニ立テ除キタリ余シタリ市民ハ僅カ
 金錢ヲ得ルニシテ差一帯リ轉居スベキ家屋モナケレバ餘
 義ナク山林等ニ露宿シ其状實ニ慘憺ヲ極メテ

八、清兵配備、膠州湾方面ニ對スル夏辛酉部下
 ノ配備以前ト異動ナキ者ノ如シ即ケ平度ヲ中心ト
 シ即墨膠州間ニテ(膠州城ヨリ八清里ヲ隔ツ)膠州
 湾ニ對シテ配布シタリ同ノ所ニヨレバ独ノ提督夏辛

西ト相約シ独兵ハ膠州ヨリ以北ニ清兵ハ同シク以南ニ出ツル
ヲ得スト規定セリト而シテ其兵力ハ左ノ如シ

東字中軍 五營 (中前後左右營)

東字副軍 三營 (中左右營)

前後二營ハ登州府ニ分遣ス

精健軍砲隊一營 馬隊一營

計 十營

九 青島建物

建築物ノ重モナル者左ノ如シ

現在青島ニ於テ普請中若クハ落成セシ

税関

裁判廳

天主堂

巡捕廳

領事署

施醫院

義典堂

水陸軍醫院

徳文書院

十 膠州灣方面ノ石炭ニ付キ

膠州灣方面ニ於ケル石

炭頗ル有望ニシテ目下ノ採掘高ノミテモ独逸ノ東洋艦隊ニ

供給シテ餘リアリト採掘ノ説ハ屢々新聞紙上ニ散見スル所

ナリ之レト同様ノ事ヲハイネリヒ親王ヨリ直接聞ケリト矢

野公使先日本官ニ語レリ然レモ本官ノ調査スル所ニヨレバ

現在独人ノ手ニテ採掘中ナル平度州ノ石炭ハ將表塊

炭賦ニ達スル見込ハ有ル由ナレモ今ノ分ニテハ粉炭ヲ出ス

過ギテ其他礦山發見ニハ充分ノ手ヲ盡クシ居ルモ未ダ其ノ

成績思ハシカラスト聞ケル故ニ本官ハ他日ハ去来知ラズ現今

ノ所テハ膠州灣方面ニ於ケル独ノ石炭ニ付テハ新聞ノ

十一 謝家島守備隊

謝家島ニハ此ノ程守備隊トシテ陸

説ク所恐ク虚説ナラント信スル者ナリ

兵百千名大砲四門ヲ差遣セリ

一 清兵帰營 土民ノ鎮壓ト李道台護衛ノ為メ青島ニ出

張シアリシ夏辛酉ノ兵ハ諺地ヲ別上ケ帰營セリ

二 青島ノ独艦 青島碇泊ノ独艦ハ目下五隻ナリト云

三 青島ノ衛兵 青島ニセケ所ニ衛兵所ヲ設ケリ

二 文登州ヨリ公文

一 本月十五日当地道台衙門ニ達セシ文登州廳ヨリノ稟申

ニ曰ク

本月十二日英ノ陸兵道頭ニ来リ天幕ヲ張リ山下ニ

敷陣セリ其ノ兵員ハ約百餘名トス

本月八日露國軍艦八十艘餘ノ大砲射撃ヲ為シテ

接スル道頭ニ文登城ノ北三十浬里威海衛ノ南ヲ清

ニ在リ多分後前威海衛占領軍ニ對シ清兵ノ駐屯セシ
附近ナラン

三 旅芝間ノ通ヨイ露船

一 露國ハ今回商船ヲハル早ヲ以テ旅順芝罘間ノ定期

往來船ニ充テ重モニ軍需諸品ヲ芝罘ヨリ旅順ニ搬送ス

ルニ供セリ尤モ普通人ヲモ便乗ヲ許ルスト云フ

四 獨兵ト清民ハ争用

一 此ノ報告ヲ草シ畢ルヤ膠州廳ヨリ当地道台衙門ニ

宛タル左ノ電報ニ接到ス

去ル十八日獨兵乳山ニ在リ魚ヲ買フニヨリテ鱷ヲ起シ

深城海陽ニ登陸三縣ノ漁船モ亦タ加ワリ互ニ相政打

獨兵受傷十二名内重傷五名性命ハ程覺東ナ

カラシ諺魚船逃逸往ク所ヲ知ラス獨ノ軍艦搜

索

スレ得ル能ハ云

州ノ西南方ニ在ル所ナラン
按スルニ乳山ハ膠州湾ト榮城湾ノ中間ニ文登

(終)